

畜舎の火災事故に気を付けて!!

9月に入り、畜舎で火災事故が発生し、大きな被害が出ました。これから寒い季節となり、暖房や保温器具等の使用が増えます。火災事故から大切な家畜と畜舎を守るため、点検を行い予防に努めましょう。

1. 暖房器具等の使用時は取扱いに注意を払いましょう

- 暖房器具等の周囲に乾草、飼料袋、木材等の燃えやすいものを置かない。
- 石油ストーブは火をつけたまま給油や移動をしない。

2. 電気設備と配線は漏電と過熱の点検を行いましょ

(1) 漏電の点検

絶縁が傷ついたり、ホコリが付着することによって漏電を起こし、火災や感電の原因になりますので点検しましょう。

- 電気設備と配線に雨や結露などの湿気はありませんか。
- 扉などに挟まれたり、ネズミや害虫にかじられたり、経年劣化による配線の露出はありませんか。
- コンセントやプラグ、機器のスイッチ周囲にホコリは溜まっていませんか。
(日常的に畜舎を含めた農場内の整理整頓と清掃を行いましょ)
- 電気保安協会等の定期点検を受けて漏電の有無を確認しましょ。

(2) 過熱の点検

電気の使用容量をオーバーしたりコンセント、機器のスイッチの接触が悪くなると過熱による発火の原因となりますので、点検しましょ。

- タコ足配線による容量オーバーはありませんか。
- プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか。老朽化してませんか。
- 開閉器には適正なヒューズが使用されていますか

3. 畜舎の火災の発生を想定した準備をしましょ

- 消火器などを設置しましょ。
- 消火訓練に取り組みましょ。
- 家畜の避難方法や避難場所を検討しましょ。

